

## アニ・ゲヴォルギャン（アルメニア）



私は、アルメニア共和国出身のアニ・ゲヴォルギャンと申します。私は、アルメニア共和国緊急事態省地域地震防災研究所の地震ハザード評価複合部の部長を務めています。この部署は、アルメニアの領土における地震ハザードモニタリングの提供、領土の地震ハザードと地震リスクの評価、地震リスクの低減、発生した地震のレベルの評価、地震ハザードに関連するその他の二次災害の評価という主な目的に基づき活動を実施しています。

アルメニアは発展途上国とされています。私たちは、持続可能な発展に貢献するために、世界中から専門的な科学知識を収集し続けています。

ADRC の客員研究員プログラムに参加して学ぶ中で得た理論的・実践的な知識はすべて実務に生かされ、ミレニアム開発目標への資産となることと思います。ADRC の客員研究員プログラムに参加する機会は、この分野の理論的知識と実践的な専門知識を得る上で、私にとって大きな価値があります。ここで学ぶ日本の方法論は、私の仕事をより実践的なものにし、データ分析に基づく問題解決により集中できるようになるでしょう。

このプログラムは、防災・災害対策、災害緊急対応、災害復旧・復興、地震災害軽減のための正しい知識、ツール、技術を習得する絶好の機会であると確信しています。研究期間中に得たものは、私の所属する組織だけでなく、国にとっても大きな意味を持つことになるかと確信しています。

この場をお借りして、ADRC のスタッフには、日本滞在中、親切な対応とおもてなし、そして私が必要とするあらゆる支援を快く提供して下さったことに感謝の意を表したいと思います。